

## 第 1671 回例会報告

令和2年12月10日(木)晴

### 会長挨拶

#### コロナ予防とロータリー活動

会長 田中久登

世界のロータリークラブのコロナ感染予防活動を紹介します。

『疾病の予防と治療』はロータリーの主な活動分野の1つです。手洗いの感染予防の啓蒙活動、マスクの配布、医療従事者への支援活動など様々な奉仕活動が行われています。

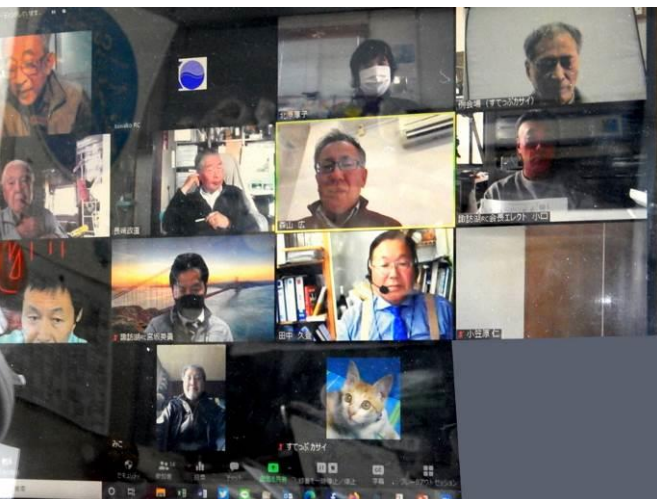
①イタリアでは、クラブが寄付を募り、多くの患者を抱える病院に人工呼吸器と防護用品を購入しました。また、マスクの購入費用にも充てられました。

②香港では、資金をあつめて、公営住宅にマスクと殺菌材を配布しました。

③スリランカでは、空港のトイレに体温計の設置、コロナ予防のポスターの掲示をおこないました。

④韓国では、赤十字に15.5万ドルを寄付しました

⑤パキスタンでは、数千枚のマスクを配布しました。そのほか、ナイジェリア、アメリカメリーランド州、など多くの世界の地域で活動がおこなわれています。



危機対応へのテクノロジーの活用

- ① 直接会う例会や事業活動を中止・延期したクラブは、親睦を独自の方法で見出し、奉仕活動にも工夫をこらしています。
- ② トロントのロータリーE クラブはオンライン例会とウイルス学者を招き感染予防の知識を広めています。
- ③ 米国ワシントン州では宅配で活用できる食糧品店、薬局、レストランの連絡先のオンラインリストを作り配布いたしました。
- ④ 英国では、支援を提供できる人。団体とつなぐために会員、一般の人々からなるフェイスブックのグループをたちあげました。
- ⑤ シリコンバレーではオンライン会議・オンライン方法を紹介しています。

そのほか多くの地域で活動が行われています。

私たちのロータリーも、コロナ情勢を冷静に見ることができるようになった今、令和3年の活動に向け皆様の奉仕活動の情熱を具体化させようではありませんか。

- ① まずできることは何か。
- ② 今やっていることがかたちを変えて活用できないか。
- ③ 地域でコロナで困っている人々団体はないか。
- ④ 資金の活用、知恵・知識の活用・情報の活用
- ⑤ 人的活用(オンライン、でんわ、印刷物)  
今一度見直してみませんか。

### ◇幹事報告◇

#### 【報告事項】

1. 新クラブが創立されました。  
クラブ名 信州友愛ロータリークラブ  
認証伝達日 2020年11月19日  
所属グループ 中信第二グループ  
会長 金児進  
会員数 22名



詳しい情報は次号の「月信」記載とのことですが、何にしても仲間が増えるのは喜ばしいことです。

中信第2グループは木曾・松本空港・松本南・松本西南・塩尻・塩尻北が所属するグループです。第1報の不確実情報によれば「Eクラブ」とのことです

#### 【受領文書】

2021年台北国際大会のご案内資料が届いています。必要な方は事務局にお声がけください

## 今月の結婚祝

河西達雄・吉澤邦雄・小笠原仁・森山広  
の皆さんでした(結婚日順)

## 2回目の ズーム例会が 開催されまた



会場監督のSAAも戸惑うばかりでうまく運ばませんが、終了後もおしゃべりが続いたり、個人的なやり取りがあったり、楽しい場面ありました。もう少しスムーズな運営を心掛けたいと思います。

問題点としては、ZOOM環境のないメンバーをどうした方法で参加していただくかです。

前回は小松孝弘会員が他のロータリーの会議の帰りに事務局まで寄っていただき参加していただきました。すべての会員が気軽に寄れるリアルな例会の場をぜひ確保する必要がある気がします。

